平成２８年　１月３０日

医療機関各位

一般社団法人　姫路市医師会
臨床検査センター

液状化検体細胞診（LBC）の受託開始について

時下ますますご清栄のこととお喜び申し上げます。

平素は本会事業にご支援ご協力を賜り、厚く御礼申し上げます。

現在、本会検査センターでは子宮頸がん検査において直接塗抹法による細胞診検査（従来法）を実施しています。しかし昨今、従来の分類法である日母分類からベセスダシステムに分類法が変更され、検体不適をなくすことを目的に検体採取状態についての評価分類を導入したこともあり、より細胞診標本の不適正が少ない液状化検体細胞診（ＬＢＣ）が注目されています。

液状化細胞診は採取器具から採取した細胞を専用の保存液容器に回収して細胞浮遊液として保存した後、機器等を用いて細胞診標本を作製する方法です。細胞が観察しやすいように薄く均一に塗抹され、検鏡しやすく、できあがりの差が少ない標本を得ることができます。

つきましては、従来法に加え、液状化検体細胞診（LBC）の受託を開始しますのでよろしくお願いいたします。

記

１	受託開始日	平成２８年２月１日受付分より
２	採取容器	専用容器
３	採取方法	別紙参照
４	所要日数	５～７日
５	検査方法	ＬＢＣ法
６	実施料	婦人科細胞診１５０点＋ＬＢＣ加算１８点

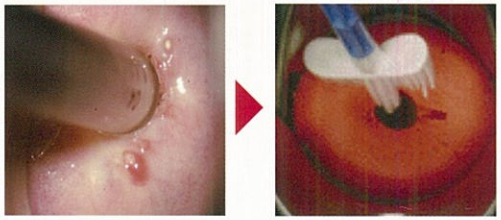
お問合せ先
事業推進部 検査技術課
TEL　079-295-3355
FAX　079-295-3359

子宮頸部　細胞採取方法

監修：公益財団法人東京都予防医学協会　常任学術顧問
国立病院機構栃木医療センター名誉院長
医学博士　長谷川　壽彦　先生

採取時のお願い

採取部位が粘液や帯下で覆われている場合は
シリンジで頸管部を吸引し、表面を綿球などで拭って
粘液や帯下を取り除いてから
細胞を採取してください。



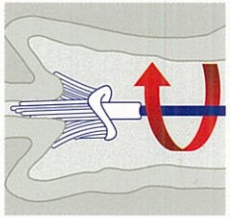
細胞を的確に採取するため採取前に多少出血する旨を受診者に説明してください。

ブラシ操作

サーベックスブラシ™ 滅菌 / 未滅菌・
サーベックスブラシコンビ™ 滅菌 / 未滅菌

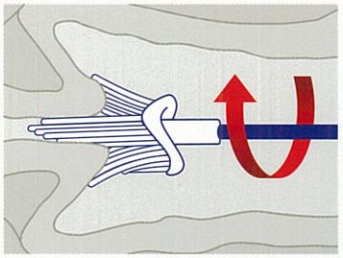
サーベックスブラシ™
滅菌 / 未滅菌【断面】

ブラシが半円弧状となっており**時計方向に**回転させることにより的確に細胞を採取します。



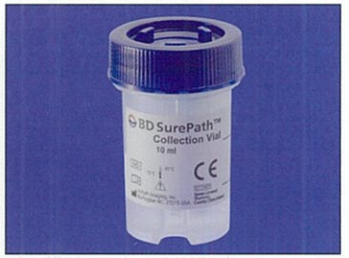
ブラシは弾力性がありますので軽く押し当てるだけで十分な細胞量がとれます。
押し当てすぎに注意してください。

BD シュアパス™ 法（BD シュアパス™ コレクションバイアル）



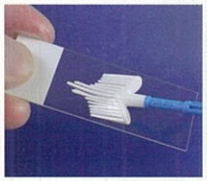
サーベックスブラシ™ の肩部を子宮口に**軽く**押し当ててから**時計方向に 5 回転**させてください。

開口部端に先端を引っかけて柄を引き抜いてください。
※エンドサーベックスブラシ™ は蓋ではさんで柄を引き抜いてください



蓋をしっかり締めて提出してください。

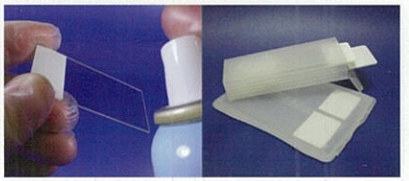
直接塗抹法（コンベンショナル）



サーベックスブラシ™ または
サーベックスブラシ™ コンビ

エンドサーベックスブラシ™

ブラシ両面をすばやく均一に塗抹します。
乾燥しないように注意してください



〈スプレー乾燥固定例〉

〈アルコール湿固定例〉

提出先の固定方法に従って固定し、提出してください。
※弊社では湿固定用スプレー、輸送用スライド容器、アルコール固定容器等は取扱いしておりません

＊サーベックスブラシの商標は Rovers Medical Devices, B.V.が保有します。
＊BD、BDロゴおよびその他の商標はBecton, Dickinson and Companyが保有します。©2014 BD

製造販売元
日本ベクトン・ディッキンソン株式会社
〒960-2152 福島県福島市土船字五反田1番地
本社:〒107-0052 東京都港区赤坂4-15-1 赤坂ガーデンシティ
www.bd.com/jp/

◆ご注文・納期・在庫・製品関連・資料請求のお問い合わせ
カスタマーサービス
0120-8555-90
FAX：024-593-3281

45-007-02
R1-1405-008-022